

32 堺屋 佳介

FW Keisuke SAKAIYA



サガン鳥栖のスタイルを発揮して、

難敵・広島から勝点3をもぎ取る!

前節・G大阪戦は0-2で敗れてリーグ戦の連勝が2で止まった。しかし、鳥栖の戦いぶりが決して悪かったわけではない。多くの決定機を作り出しただけでなく、MF清武弘嗣やMFヴィッキンクススリヴガが途中出場して大いなる可能性を示してくれた。これを考えると今後に期待が持てる。

今節、ホーム・駅前不動産スタジアムで迎え撃つのは、5位につける広島。攻守両面において高いインテンシティを発揮する強豪だ。チーム得点39は、J1トップの数字。その得点源とも言えるクロスはリーグ2位の多さだ。中でも鳥栖が封じるべき選手は、前節・福岡戦でもゴールを決めたFW大橋祐紀。昨季から2年連続で2ヶタゴールをマークしている、まさに広島のエースだ。彼へのパスをいかに封じるのか勝負の分水嶺になるだろう。

古巣対戦となるMF長沼洋一はクロス対策について、「相手に限らず、クロスを上げさせないことが一番。上げられても、中でしっか

りと跳ね返して、セカンドボールを拾うことが大事になる」と話した。さらに「いいビルドアップはできているので、ボール保持の時間を長くして、押し込んでからのリアクションと先制点が大事になる」と攻撃について語った。サイドバックとしても成長著しいFW堺屋佳介も「広島の映像を見て、守備のイメージはできています。クロスを上げさせない守備や1対1の局面には自信があるので、しっかり守りたいです」と話す。そして、「(横山)歩夢を生かしながら、選択肢を増やせるようなポジショニングを意識したい」と攻撃でも貢献するつもりだ。

ホーム・駅スタで連敗するわけにはいかない。それは選手たちも十分に理解している。長沼は「とにかく勝ちたい。点は取りたいですよ」と力を込めた。この一戦にかける熱い気持ちは、選手たちも、サポーターも同じだ。残り試合に勢いをつけるためにも、重要になるこの試合。選手たちは全力で広島から勝点3を奪いに行く、それをサポーターの熱い歌声と拍手でバックアップしてほしい。



88 長沼 洋一

MF Yoichi NAGANUMA

木村情報技術

チケットの購入はコチラ



NEXT HOME GAME

VS 浦和レッズ

2024明治安田J1リーグ 第26節
@駅前不動産スタジアム

8.11 [日・祝] 19:00 KICK OFF



©2001 URAWA RED DIAMONDS

NEXT AWAY GAME

VS 鹿島アントラーズ

2024明治安田J1リーグ 第25節
@県立カシマサッカースタジアム

8.7 [水] 19:00 KICK OFF



©1992 KASHIMA ANTLERS FOOTBALL CLUB CO.,LTD.

セビージャFC
プレシーズン
ジャパンツアー



vs セビージャFC

8.2 [金] 19:00 KICK OFF

チケット販売中!



@駅前不動産スタジアム